

平成 25 年度 競技団体 会長・理事長・事務局長・強化担当者・国体監督等 研修会

平成 25 年 11 月 8 日（金）14:30～17:30 からサンセール盛岡で開催しました。

-
- 1 開会
 - 2 挨拶
 - 3 報告・連絡
 - (1) 第 40 回東北総合体育大会の結果について
 - (2) 第 68 回国民体育大会の結果について
 - (3) スポーツ健康科学サポート事業について
 - (4) 希望郷いわて国体に向けて
 - (5) 11 月競技団体ヒアリングについて
 - (6) スポーツコンベンション 2013 について
 - (7) 第 22 回日韓中ジュニア交流競技会について
 - (8) 第 41 回東北総合体育大会について
 - (9) 第 69 回国民体育大会について
 - (10) 第 13 回日韓青少年冬季スポーツ交流事業（氷上競技）について
 - (11) 賛助会募金状況について
 - 4 講演

『3 年後の地元国体開催に向けて
～チーム岩手としてどのように取り組むか～』
講師 岐阜県教育委員会 スポーツ健康課長 増田和伯 氏
 - 5 その他
 - 6 閉会
-

今回の研修会には約 170 人が出席しました。冒頭の挨拶の中で鷹嘴文昭岩手県体育協会副会長兼理事長から、今回の研修会で 3 年後の岩手国体を見据え、冷静に判断しながら効率の良い強化を図っていただきたいとの話がありました。研修会は各種報告事項のあとに、昨年度のぎふ清流国体で見事天皇杯を獲得し、強化の中心となって御活躍された岐阜県教育委員会 スポーツ健康課長増田和伯 氏から「3 年後の地元国体開催にむけて ～チーム岩手としてどのように取り組むか～」と題して経験を基にした貴重なお話を頂きました。増田氏からは「それぞれの競技団体が強い気持ちと覚悟を持って臨めば結果は出る」とエールが送られました。

